

ソーシャルビジネス系プロジェクトフィールド

1. 全県オープニングフォーラム内パネルディスカッション

【2014年2月15日】

- ・パネリスト：今村久美(認定NPO法人NPOカタリバ代表理事)
- ・田村太郎(NPO法人edge代表理事)
- ・石井孝一(兵庫県産業労働部長)
- ・稲村和美(尼崎市長)
- ・コーディネーター：畑 正夫(兵庫県立大学教授)

2つの震災とソーシャルビジネス・コミュニティビジネスをテーマに、社会起業家が生まれてきた背景やその役割を考え、パネリストそれぞれの立場から意見を交わしました。まとめとして、地域で活動する大学や学生に対する期待・提言をいただきました。



オープニングフォーラムで実施したパネルディスカッション「社会起業家の時代」



2.SB・CB育成講座

【2014年2月15日(土)、22日(土)】

このSB・CB育成講座では、これからSB・CBを立ち上げようとする人たちに、そのポイントは何か、また、実際にそれら組織を運営されている経営者から、設立に至るまでの背景や今日に至るまでの苦労話を聞くことで、これから立ち上げようとしている人の参考となる話を講義してもらい、臨場感が出るようにしています。

県立大学、当間教授による講義風景



ビジネスプランの指導風景

そのうえで、実際のビジネスプランをどのように作っていけばよいか、その手ほどきと実践を受講者のワークにより行っています。

(このSB・CB育成講座は3月8日(土)、15日(土)にも継続して行われました。)

プロジェクトリーダーからのメッセージ



経営学部事業創造学科
池田潔 教授

学生が地域のステークホルダーと接点を持ち、交流を深める中で、当事者としての問題意識や課題解決能力を身につけるプログラムを、大学の正規科目として開発します。さらに、社会課題に取り組む企業や関心の高い従業員に向けた学びの場、解決に向けた事業を目指す志の高い市民に対して、持続可能なビジネスを実現するための支援の場をつくります。地域が一体となって学べるコミュニティカレッジを尼崎市内に設置し、市民の自律と対話を創発する学びのしくみを、地域コミュニティの中に構築します。